

まちづくりミーティング要旨

1. 団体等の名称 岐阜友の会
2. 日 時 令和5年11月13日(月) 10時~11時30分
3. 場 所 本庁舎 会議室5-1
4. 出 席 者 <参加団体>9名 <市>市長
5. テ ー マ ①子育て支援について
②若者向けの料理教室について
③音楽の街づくりについて
④その他(意見交換)

テーマ① 子育て支援について

【参加者】各務原市は、子育て支援事業に力を入れておられると思います。今、少子化で困っていますが、子育て世代に向けて、どのようなことを大切に、具体的にどんな支援を行っているかを教えて頂きたいと思います。

【市長】近年、少子化や、核家族化、などライフスタイルの多様化が進み、子育てが孤立し、出産や子育てに対する不安や負担感を持つ人が増加している傾向にあります。このような中、『すべての子どもと親が幸せを実感できるまち』を実現するには、妊産婦から幼児期、保育、教育など幅広い子育て支援施策を計画的に切れ目なく取り組んでいく必要があります。また、子どもを産み、育てる喜びが実感できる社会の実現や、子どもの視点に立ち、次世代の子どもたちが未来を生き抜く力を身につけることができる社会の構築など、子育てを社会全体で支援していくことが必要です。そして、よりきめ細かく温かい子育て支援の充実を図るため、市民や地域の団体、企業や行政等がそれぞれの特性を活かしながら、連携・協働の取り組みを進めていくことも重要となります。

このような考え方から、市では、令和2年3月に令和2年度から5年間を計画期間とする「各務原市子どものみらい応援プラン(第2期各務原市子ども・子育て支援事業計画)」を策定し、5つの基本目標を定め、施策目標、重点施策を位置付けています。プランでは様々なことに取り組んでいますが、その中で新たに取り組んでいる事業や主だった事業についていくつか紹介をさせていただきます。

まず、【基本目標Ⅰー施策目標①子育て支援サービスの充実】についてですが、多様化する保育ニーズに対応するため、保護者の視点に立った教育・保育環境の安定的な提供に努めています。令和4年度までに、地域型保育事業所6施設(定員約100名増)を新たに開設したほか、市内15カ所の保育所等において「一時預かり」や、東海中央病院内においての「病児・病後児保育」の実施、医療的ケア児の受入れなどを行っています。また、本年度からは保育を必要とする子育て世帯の負担軽減を目的に、保育料を国基準の2分の1程度になるよう大幅な引き下げを行いました。続いて、【基本目標Ⅰー施策目標③安心して妊娠・出産・育児ができる環境づくり】についてですが、子どもを安心して、産み育てるために、母子健康包括支援センター「クローバー」において、妊娠期から子育て期にわたる各種相談に応じ、家庭児童相談室など関係機関と連携し、育児不安や虐待の予防に努めています。令和4年度からは、医療機関や助産所などの関連機関と連携し、母子保健事業などの必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産・子育て応援ギフトの支給を実施しています。10月からは、ぎふっこギフトとしてデジタルポイントで支給しています。続いて、【基本目標Ⅱー施策目標①地域の子育て支援の充実】

についてですが、身近な地域において、子育て家庭の親子が安心できる居場所づくりを推進するため、親子サロンや子ども食堂を運営する団体を支援しています。続いて、【基本目標Ⅳ－施策目標③配慮を必要とする子どもや家庭への支援】についてですが、ひとり親世帯への経済的支援としては、児童扶養手当や医療費助成などを行っていますが、本市では「ひとり親家庭等高校生通学支援事業」として公共交通機関の定期券補助のほか、今年度より通学用の自転車を購入する費用に対する補助を実施しています。このように、次世代を担う子どもたちが健やかに育つため、地域全体と連携し、各種施策を行っているところです。

今後も、安心して子どもを産み、子育てをしていきたいと多くの方に実感していただけるまち、ずっとこのまちで住み続けたいと思えるまちを目指して、引き続き、地域や関係機関、市関係部署と連携しながら子育て支援事業に力を入れてまいります。

【参加者】 乳幼児と親の集まりを毎月開いて、子育て中のお母さんに寄り添う活動をやっています。各務原市の子育て支援事業とタイアップさせていただくようなことはできないでしょうか？

【市長】 タイアップにつきましては、市内5ヶ所にある子ども館で、年間を通して、離乳食講座や絵本講座、育児講座などの子育て講座を実施しております。講座の他にも、ミニコンサートやリトミックなど様々なお楽しみ行事を開催しております。こういった事業にご協力いただけるようでしたら、ぜひお願いしたいと思います。ただ、子ども館の講座は、受講料を徴収しないことから、講師もボランティアとして依頼しています。講師謝金が必要な講座は、ライフデザインセンターで開催しています。

また、親子サロンは市内に9ヶ所、子育てサークルは15団体あり、それぞれ、月1～2回活動されています。それら地域で子育て支援事業を活動されている団体に対し、講座や行事などの企画をご提案いただける場合は、市が窓口となり、なるべくご希望に添えるような形で調整させていただきますので、ご相談ください。

なお、毎月開かれている乳幼児と親の集まり「大きくなあれ」を、地域で子育て中の親子も参加できるような形で運営していただければ、市は親子サロンとして認定し、活動場所の借り上げ料の助成や回覧板、ウェブサイトでの開催日のお知らせなどの運営支援をさせていただくこともできますので、ご一考いただければと思います。

テーマ② 若者向けの料理教室について

【参加者】 各務原市が先日、関市・美濃加茂市・海津市とともに Pairs と連携協定を結ばれたことに驚きつつも大変嬉しく思いました。その若い男女の出会いを文字情報だけでなく、何かを一緒に活動することで知り合う場を提供できないかと考えてみました。その際の料理講習会など、何か友の会がサポートしたいです。

【市長】 ご提案の「若い方向けの料理講座」についてですが、各務原市としても、若い世代が生涯学習講座を通じて積極的に地域活動にご参加いただけるよう、夜間や土日開催の講座や、若い方々が興味を持たれるような講座内容の企画に取り組んでおり、岐阜友の会様にご協力いただけるというお申し出は心強く、大変ありがたく存じます。担当課のいきいき楽習課に情報共有させていただきます。

また、各務原市では、「教えたい、伝えたい人」と「学びたい人」を繋ぐ「登録講師企画講座」事業を行っており、市民向け講座を企画したい方の支援をしております。そちらにもぜひエントリーをしていただければと思います。講座開催時期は、春と秋の年2回となっており、ご提出いただきました講座企画が内部審査を通りましたら、生涯学習情報誌に掲載し、受講生募集、講座開催の流れとなります。ご

興味をお持ちいただけましたら、詳しくご説明させていただきますので、いきいき楽習課までご連絡をお願いします。

また、市では「まちづくり担い手マッチング事業」を実施しています。さまざまな活動を行う団体が、できることや得意なこと、助けてほしいことを持ち寄り、互いに補い合うことで、活動のフィールドを拡げてもらえる事業で、岐阜友の会様にも参加いただいているものです。こちらにおいても、様々な思いをもった団体とコラボして一緒にやりたいことを実現することも可能ですので、ぜひご活用ください。

テーマ③ 音楽の街づくりについて

【参加者】各務原市は、音楽の街として、どのような取り組みをされているのかお伺いしたいです。プロの演奏家と触れる機会やサークル活動への支援があるのかなど教えていただきたいです。また、友の会としてなにかコラボなどできることがあれば教えていただきたいと思います。

【市長】各務原市では「文化を活かしたまちづくり」を力強く推進するため、令和4年に「かかみがはら未来文化財団」を設立し、文化芸術活動に長期的な視点で積極的に取り組み、市民のニーズに柔軟に対応していく体制を整えました。

その「かかみがはら未来文化財団」重点施策の中では、市民の皆さんが気軽に音楽に触れていただく機会の創出のため、「登録アーティスト派遣事業」を行っています。各務原市にゆかりがあり、有識者の審査により選ばれたプロ、またはセミプロの演奏家47組を「各務原市登録アーティスト」として、学校行事や自治会の親睦会、市民会館で行うホワイエコンサートなどへ紹介する取り組みで、メンバーの中には若手のアーティストが多く登録されており、演奏機会の創出を行っています。

また、未来を担う子どもたちに芸術文化への関心を持っていただく取り組みとして、乳幼児を連れた親子が気軽に参加できる「ファミリーコンサート」を年4回開催しております。出演者は、先に紹介しました「各務原市登録アーティスト」の中から厳選し、小さなお子さんが楽しめるようプログラムを工夫して開催しております。

コンサートを開催される民間団体さまへの金銭的な支援メニューはありませんが、各務原市の施策といたしましても、若手アーティストの育成と自立の支援、また、お子さんが気軽に音楽に触れられる機会の創出については、重点的に取り組んでいく必要があると考え、引き続き、このような活動を続けてまいります。

テーマ④ その他（意見交換）

【参加者】無理なく簡単に作れる離乳食、幼児の食事作りの実習を含めた託児付きの講習会を市内の子ども館や市の施設など市と共催でさせていただきたいです。親子の笑顔が広がり、市の少子化対策、子どもに優しいまちづくりにも大いに貢献できるのではないかと考えています。

【参加者】私たちは毎月子ども生活くらぶとして、親子で料理作り、畑活動をしてきました。何か市のイベントでのお手伝いや親子クッキング講座を開きたいと思っています。

【参加者】私たちは、5年毎に教育費調査を行い、教育費がどれくらいかかっているか、また習い事や進学のことなど親がどんな願いを持って子育てをしているかのまとめをしています。そのまとめを参考

にしながら、子育て世代の親御さん達と教育費や教育そのものについて、一緒に考え合う集まりが開けたらと思います。

【参加者】子どもたちにもお金の大切さが伝わることを願い、小遣い帳を一緒につけ、考え合う集まりを開きたいです。

【参加者】友の会は、「早ね早おき朝ごはん」協議会の会員です。子どもの生活リズムを整えることや、朝ごはんの大切さを伝えたい。また、朝食を手早く作るための工夫や家族揃って食べることの大切さを若い家庭に伝える集まりを開きたいです。

【参加者】ボランティアで、地域の小中学校の家庭科の授業のお手伝いや、調理部、家庭科部といった部活動のお手伝いに友の会の会員が関わらせていただきたいです。

【参加者】温めた鍋に被せることで保温調理できる、エコで便利な鍋帽子を使った調理の仕方や、鍋帽子の作り方の講習会を開きたいです。

【市長】みなさま意欲的な発言をありがとうございます。今お話を聞かせていただき、講座を開きたいという方は、まずはいきいき楽習課の方へ情報共有をさせていただきます。こういったことができる方々がいまいるという情報共有をいたします。そしてもう一步先に進んでいただいて、登録講師企画講座へのエントリーをお願いできればと思います。そしてまちづくり担い手マッチング事業において、みなさまのような方々を求めている団体もあると思います。ぜひそういったところでまちづくり推進課の方にこちらも共有させていただきますが、積極的にアプローチをしていただきたいなと思いました。

そして小学校で頑張りたい、との意見もありがとうございます。実は市内の小学校によっては地域の方に裁縫やミシンといったところで学校の授業でお手伝いいただいております、これは学校判断となりますので、教頭先生にお申し出をしていただければぜひお願いしたいということもあるかと思っておりますので、そういったかたちでご協力をいただければと思います。